

■ □ ■ □ 公 開 講 座 論 集 ■ □ ■ □

上田女子短期大学総合文化学科主催の公開講座の記録ともなるご論考を、巻頭に収録いたしました。

平成28(2016)年度開催の「外から見た信州方言」に続く、シリーズ2回目となる今回は、富山県および埼玉県から見た信州方言の特徴について語っていただくことを予定しておりました。

◆2019年度 第40回 上田女子短期大学総合文化学科 公開講座◆

「外から見た信州方言(その2)」(於：まちなかキャンパス)

第1回 2月22日「富山方言から見た信州方言」

中井精一先生(富山大学)

第2回 2月29日「埼玉方言から見た信州方言」

町田育弥先生(上田女子短期大学)

中井先生のお話から、好評のうちにスタートしましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、町田先生の回が中止となってしまいました。その後も、コロナは収束せず、三密回避のため、対面の講座開催ができないままとなっております。

期待の「埼玉方言から見た信州方言」(町田育弥先生)については、開催を願いつつ、誌上開催(本誌収録)を視野に入れ、目下準備中です。

町田先生に登場いただけない代わりというわけではありませんが、中井精一先生は、谷口萌子先生(大阪大学)とともに、さらに内容の濃いご論考をお寄せくださいました。

当日ご参加になれなかった方はもちろん、講座にご出席された方も、あらためて味読いただけたら、と存じます。